

科目名	地域づくり論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群	
			経済学科	□ 必修 ■ 選択
			国際学科	□ 必修 ■ 選択
英文表記	Regional Economy	開講年次	■ 1年(経済) ■ 2年(国際)	
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	のぐち ひでゆき	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	野口 秀行	実施方法	□ 対面のみ □ 遠隔のみ ■ 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	わが国の新たな輸出産業は「日本の文化」だといわれる。世界が注目するクール・ジャパンとは何か？ 地方創生法の施行は、従来の地域づくりにとほどのように変わっていくのかを考察する。			
到達目標	地域経済の現状と課題の整理と課題の解決策を自ら考える			
授業概要	成熟化した日本経済と地域経済の新たな選択とは何かを探る			
授業計画				
第1回	地域とは何か～地域の多様性 東日本と西日本			
第2回	地域協働とコミュニティ再生～江戸時代の割地と川端(かばた)を事例として			
第3回	身土不二～究極の地産地消			
第4回	分散型ホテルによる地域づくり			
第5回	欧州のソーシャルビジネスを支えるソーシャルファイナンス(意思のあるお金)			
第6回	コミュニティビジネスによる地域経済活性化			
第7回	地域循環圏における資源循環			
第8回	サーキュラーエコノミーによる地域づくり			
第9回	ボトムライン・CSR・ESG金融			
第10回	高齢化社会・人口減少と地方経済			
第11回	地域経済の成長を阻むゼロリスク幻想との決別			
第12回	デジタル地域通貨の新たな展開～ブロックチェーン			
第13回	地域づくりとデジタル化			
第14回	ソーシャルビジネスによる地域経済活性化			
第15回	IWON構想の課題と展望			
第16回	期末試験			
授業時間外の学習	予習復習の徹底、ポータルサイトに目を通しておくこと			
履修条件 受講のルール	地域に関心を有していること			
テキスト	レジメをポータルサイトにアップ ダウンロードして授業に使用 PC必携			
参考文献・資料	追って連絡します			
成績評価の方法	期中のレポートおよび期末試験の結果を総合して判断します。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。			
オフィスアワー	火曜日午後及び水曜日全日			
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)			
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	日本政策投資銀行とのネットワークを活かした最新の情報を提供する			
学生への メッセージ	地域づくりの既成概念を壊しましょう			